

あなたのには、 この声が聞こえるだろうか。



本当のウソが
ここに
ある!!



やまがたと映画

やまがたと映画

嘘つきはドキュメンタリーのはじまり？

- やまがたと戦後
- 幻灯プログラム
- やまがたと映画館
- こどもと映画

やまがたと戦後

嘘つきは
ドキュメンタリーの
はじまり？

幻灯プログラム

やまがたと映画館

こどもと映画

十月九日・十四日

山形市中央公民館

フォーラム山形

山形美術館

10/09-14

山形市中央公民館 フォーラム山形 山形美術館

戦後70年。戦争は結果であり、過程であり、起点でもある。しかしそのことについて、抽象的に思いを馳せることをできるだけ避け、具体的な手触りをこの山形で探してみようという細やかな試みがこのプログラムである。大きな歴史を漠と捉えず、ヤマガタという地に住む人々の生活や心に刻み込まれていることを、よく見聞きし分かろうとすること。足元から感じるものが、戦争という体験を未来に残し伝えることに繋がるのではない。これらの作品は、市民や学生やテレビ局が、それぞれ独自のスタイルと方法を模索して製作したものである。

やまがたと戦後

後援：山形大学、東北芸術工科大学

木村迪夫さん
田中浜さん
原村政樹監督 来場



無音の叫び声
木村迪夫の牧野村物語
監督：原村政樹/2015/122分

山形県上山市牧野に小作人の長男として生れ、太平洋戦争で父を失い、戦後農政に翻弄されながらも、野良で汗を流し、家族を守り、村の暮らしを見つめ、10代から60年以上、日本の農民の声にならない声を詩に紡ぎ続けてきた詩人・木村迪夫の詩と人生を辿る。

10月12日[月・祝] 10:00
山形市民会館大ホール

ある戦犯の謝罪～土屋元憲兵少尉と中国～
製作：山形放送/1990/27分/「地方の時代映像祭」優秀賞
略奪～ある伍長のえん罪～
製作：山形放送/1993/27分/「地方の時代映像祭」優秀賞
あなたまた戦争ですよ～残された妻たちの手記～
製作：山形放送/2005/46分
日本民間放送連盟賞優秀賞、「放送人の会」グランプリ

10月10日[土] 10:00 山形美術館1

子どものころ戦争があった～大学生が聴く戦争体験～

製作：東北芸術工科大学/2015/100分
死と隣り合わせの中、多感な子ども時代をどのように過ごしたのか？ 東北芸術工科大学映像学科の1年生61名が、太平洋戦争を体験した山形県の人達に「戦時中の楽しかった思い出と生きがい」について尋ねていく。



10月11日[土] 12:50 山形美術館1

セピア色の証言～張作霖爆殺事件・秘匿写真～

製作：山形放送/1986/53分
藤島町(現在鶴岡市)在住の元陸軍特務機関員が密かに保管していた「張作霖爆殺事件」の歴史的な現場写真61枚を、戦後40余年を経て山形放送が発掘。写真の数奇な運命をさかのぼり、隣国の要人暗殺という暴走の背景に迫っていく。日本民間放送連盟賞最優秀賞、ギャラクシー賞受賞。



10月14日[木] 18:00 山形市中央公民館ホール
(閉会式 クロージング上映)/無料

10月9日[金]～13日[水] 山形美術館



幻灯は訴える

ゆるがぬ平和を
ー8・6原水爆禁止世界大会記録
基地沖繩のうったえ 1956
野ばら 原作 小川未明/1952
せんぷりせんじがわらった! 1956
朗読*岡田秀則、鷲谷花
ピアノ伴奏*柳下美恵

戦時中、国策・軍事教育における必要により復興した幻灯は、1950年代に至って、戦後日本社会の抱えるさまざまな問題への認識を促し、その解決に向けた行動や支援を呼びかける「運動」のメディアとしても独自の存在意義を確立した。今回のプログラムでは、とりわけ1950年代に大衆的な盛り上がりを見せた反戦平和運動と労働運動に関連して製作された幻灯4本を、フィルムと幻灯機により上映し、当時の作り手たちが幻灯という融通無碍なメディアに託した抗議や救済の訴えを、今日に伝えることを試みる。

協力：神戸映画資料館、上野朱、人形劇団ブーク
共催：JSPS 科研費 15K02188「昭和期日本における幻灯(スライド)文化の復興と独自の発展に関する研究」(研究代表者：鷲谷花)

10月12日[月・祝] 10:00
山形美術館2/無料

やまがた映画館

山形県最上町には昭和30年から10年間、向町劇場という映画館が存在した。館主の小林啓氏は経営や映写を手がけるとともに、月に14,5枚ほどのペースで独自のガリ版チラシを発行していた。今回は、これらのチラシを中心とした小林氏所蔵の映画資料の展示を行う。美しいイラストと書体を持つ向町劇場のチラシは、当時を懐かしむ資料であるばかりではなく、映画の興行がどれほど我々の心を踊らせるイベントであったかを改めて思い出させるとともに、山形の映画文化の豊かさを雄弁に物語るだろう。



嘘つきはドキュメンタリーのはじまり?

協力：日本映画大学、山形大学、映画秘宝

人間蒸発

監督・企画：今村昌平/1967/130分
出演：露口茂、早川佳江
製作：今村プロダクション、日本映画新社、ATG
提供：国際交流基金



失踪した婚約者を探す女に俳優・露口茂と撮影班が密着。追跡を重ねるうち、やがて暴れる赤裸々な人間模様。事実と虚妄の狭間で記録映画の構造を見事に解体し、映画における「真実」とは何かを問う。

10月9日[金] 12:20 山形美術館1

ドキュメンタリーとはなにか、そして映画とは…。ヤマガタはこの問いに、時に挑戦的に、時に真摯に向き合ってきた。本プログラムは四半世紀に渡るこの取り組みを、フェイク(嘘)・ドキュメンタリーという観点からデフォルメし、顕在化する試みである。ここに取り上げる作品はドキュメンタリー/フィクションについての巷間に溢れるイメージに介入し、それを押し広げ、挑みかかろうとする衝動に貫かれている。この衝動こそ、多彩な映画表現が密林のごとく生い茂るヤマガタを歩くための道しるべとなるに違いない。

山形国際ドキュメンタリー映画祭
×映画秘宝
コラボレーション企画

戦慄怪奇ファイル
超コワすぎ! FILE-02
暗黒奇譚! 蛇女の怪



監督・脚本・撮影：白石晃士/2015/92分
出演：大迫茂生、久保山智夏、白石晃士、水澤紳吾
制作：ビデオプランニング/製作：ニューセレクト

さえないフリーター男の櫻井は、山中で川野つぐ巳という少女と遭遇する。つぐ巳に惹かれていく櫻井であったが、彼女の家には恐ろしい秘密があった。その謎を解き明かすべく、ディレクター工藤、AD市川、カメラマン田代の三人は、蛇女の言い伝えが残る土地へと足を踏み入れる…。シリーズ最高傑作との呼び声も高い本作が、満を持して山形上陸!

10月11日[日] 22:00 フォーラム5

※条例により、終了時刻が23時を超える上映には18歳未満の方はご入場いただけません

山形国際ドキュメンタリー映画祭
×日本映画大学×山形大学共催公開講座
森達也の
「ドキュメンタリーは嘘をつく」

登壇者：森達也、天願大介、村上賢司、松江哲明、白石晃士、替山茂樹
司会：大久保清朗



上映作品：森達也の「ドキュメンタリーは嘘をつく」
企画・監修：森達也/ディレクター：村上賢司/編集：松江哲明
プロデューサー：替山茂樹/製作・著作・提供：テレビ東京
2006/45分

「同名著書を森達也自身が番組化」という触込みのもと、アシスタント吉田と共に著名なドキュメンタリー作家たちにインタビューを敢行。村上賢司がそのメイキングを担当することになるのだが…。あらゆる仕掛けでドキュメンタリーの手法を暴き出す抱腹絶倒の野心作。

10月12日[月・祝] 10:30 フォーラム5/無料

10月12日[月・祝] 山形美術館1/無料

こどもと映画

山形国際ドキュメンタリー映画祭は、これまで「映画とあそぼう!(2004)」、「山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー 子どもの映画教室」(2010-)、「おやこ・映画とアニメのワンダーランド」(2010-11)、「アニメーションをつくろう in ふくしま」(2014-15)など、試行錯誤を繰り返しながらこどもたちが映画に触れる場をつくってきた。ここでは全国的に行われている「こどもと映画」の取り組みを紹介する。ものづくりの先には、きっと素直な驚きと喜びが待っているはずだ。

助成：財団法人山形県生涯学習文化財団(平成27年度YAMAGATAアートサポート事業)

10:00 こどもと映画：山形「みんなでつくる こども映画制作ワークショップ」
『輪』『Nuts 愛』『エリザベス&武司物語 [2D]』『なにげない あい』+メイキング 2015/50分

11:50 こどもと映画：札幌「コトニ夢映画制作プロジェクト」
茜色クラリネット 2014/81分

14:20 こどもと映画：横浜、早稲田、金沢「こども映画教室」
不思議の森 ～夢見てた場所を目指して～ 2015/11分
早大通りで立ち上がる 2014/6分 時を感じたぼく達 2015/11分

16:10 シンポジウム：こどもと映画



映画祭入場券	前売券 / 当日券
1回券	¥1,100 / ¥1,300
3枚つづり	¥2,700 / ¥3,200
10枚つづり	¥6,500 / ¥9,000
共通鑑賞券※公式カタログ引換券付(フリーパス)	¥11,000 / ¥13,000

前売券取扱：山形市内プレイガイド(十字屋山形店、八文字屋本店、大沼デパート山形本店)、こまつ書店全店、フォーラム山形、山形ドキュメンタリーフィルムライブラリー、映画祭事務局、全国のチケットぴあ、セブンイレブン、サークルK・サンクス(Pコード:466240/チケット料金のほかに各種手数料・システム利用料がかかります)

座席指定券・整理券は発行いたしません。

各会場の空席状況

twitter.com/yidff_kaijou



山形国際ドキュメンタリー映画祭 2015 10月8日[木]～15日[木]
YAMAGATA International Documentary Film Festival www.yidff.jp